

署内意見発表会を開催

令和4年2月10日（木）、消防本部多目的室にて署内意見発表会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、三密を避け、マスクの着用、衝立を設置しての開催となりました。

各署所の代表者6名が日々の職務を通じて体験したことについての教訓や抱負、提案等の発表を行いました。

この意見発表会は4月15日に壱岐市で開催される第45回長崎県下消防職員意見発表会の選考を兼ねており、選考の結果、加世田消防士が出場することに決定しました。

加世田消防士は、当本部初の女性消防士として平成31年に採用され、現在交替制勤務についています。学生時代の運動経験はゼロであり、採用後の消防の訓練などを男性職員と行っていくうえで大変な苦労を経験しながらも、消防隊員及び救急救命士として業務を遂行しています。今後、消防を目指す女性及び市民に、消防＝男性・力仕事と思われがちな消防業務を、女性の活躍をアピールし、イメージチェンジすることで、無限の可能性が女性消防士にはあるのではないかと女性視点から訴えました。

